

箇所名：^{し ぶ や}渋谷川・^{ふる}古川広域基幹河川改修事業

1. 事業の概要

- 1) 位 置：^{みなと}東京都港区、^{し ぶ や}渋谷区
- 2) 河川名：古川水系 渋谷川・古川
- 3) 諸 元：延長：約 3 . 0 k m
- 4) 総事業費：約 2 9 3 億円

2. 目的、必要性

- 1) 目 的：浸水被害の再度発生を防止すべく、治水対策を推進する。
- 2) 必要性：本流域では浸水被害がたびたび発生しており、平成11年8月の集中豪雨では約15.6haが浸水した。しかし沿川は市街化が著しく河川拡幅による対応が困難なため、河川の下に貯留施設を整備して洪水の一部を貯留することにより水害を防止する必要がある。

3. 費用効果分析の結果

治水経済調査マニュアル（案）に基づいて分析

便 益 (B)	費 用 (C)	事業効果 (B / C)
2 2 7 2 . 0 億円	2 5 0 . 8 億円	9 . 0 6

4. 検討

以下の評価項目及び上記の費用対効果分析結果を総合的に判断の上、採択。

災害発生時の影響 (想定区域内)					過去の災害実績 (過去 10 年間)								
浸水戸数 (戸)	軒下浸水戸数 (戸)	農地面積 (ha)	重要公共施設	災害弱者施設	浸水回数 (回)	最大浸水戸数	最大軒下浸水戸数	最大孤立戸数	最大浸水農地面積 (ha)	避難勧告 (回)	重要公共施設	災害弱者施設	交通遮断時間
11160	0	0	24	有	1	568	0	0	0	無	5	有	1

事業の緊急度		災害発生時の危険度					水系上重要	地域開発の程度		情報提供	評点
被害実績	水防活動 (回)	現在流下能力の割合	現状の安全度	災害危険区域	高齢化率	構造物経過年数	上流区域の浸水戸数	想定区域内宅地予定面積 (ha)	流域内開発予定面積 (ha)	ハザードマップの公表	
有	22	0.80	5年未満	無	18.0	-	0	0	0	無	26

5. 日程・手続き

平成 1 4 年度 測量・設計に着手予定

6. 関係者の意見

平成 1 1 年 8 月の集中豪雨の浸水被害により、治水安全度の向上について、地元住民や沿川区から河川改修の事業の早期実施の強い要望がある。